

### 寄贈図書リスト

あなたもできるデジカメ天文学, 鈴木文二, 洞口俊博  
132頁, B5判, 2,700円+税, 恒星社厚生閣

理科年表 平成28年第89冊, 国立天文台編, A6判,  
1126頁, 1,400円+税, 丸善出版  
隕石でわかる宇宙惑星科学, 松田准一, 238頁, 四六  
判, 1,600円+税, 大阪大学出版会

## 月報だより

月報だよりの原稿は毎月20日締切, 翌月に発行の「天文月報」に掲載いたします。校正をお願いしておりますので, 締切日よりなるべく早めにお申込みください。

e-mailで [toukou@geppou.asj.or.jp](mailto:toukou@geppou.asj.or.jp) 宛。

なお, 原稿も必ずFaxで0422-31-5487までお送りください。

### 人事公募

標準書式: なるべく, 以下の項目に従ってご投稿ください。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員 (ポスト・人数など), 2. (1) 所属部門・所属講座, (2) 勤務地, 3. 専門分野, 4. 職務内容・担当科目, 5. (1) 着任時期, (2) 任期, 6. 応募資格, 7. 提出書類, 8. 応募締切・受付期間, 9. (1) 提出先, (2) 問合せ先, 10. 応募上の注意, 11. その他 (待遇など)

### 福岡大学理学部物理科学科 助教

1. 助教1名
2. (1) 理学部物理科学科  
(2) 福岡市城南区七隈8-19-1
3. 宇宙・天体物理学
4. 特に観測天文学を視野に入れた宇宙・天体物理の理論的研究を推進する。本物理科学科教員と連携して物理学の教育, 学部・学科の行事等にも従事する。
5. (1) 2016年10月1日 (2) なし
6. 博士の学位を有するか, もしくは着任までに取得見込みの方。これまでの研究分野は問わないが, 着任後は固武准教授と協力して研究に取り組める方。数値シミュレーションの経験があることが望ましい。
7. ○履歴書 (写真貼付) ○業績リスト (原著論文 (査読有論文のみを記載すること), 学会発表, 著書, その他特記すべきこと (外部資金獲得状況 (科研費ほか), 受賞歴など)) ○これまでの研究概要 (A4, 2枚程度) ○着任後の研究・教育活動の抱負 (A4, 1枚程度) ○主要論文の別刷3編以内, コピー可 ○照会可能者2名の氏名, 所属, 連絡先

8. 2016年2月15日 (月) 必着
9. (1) 〒814-0180 福岡市城南区七隈8-19-1  
福岡大学理学部物理科学科主任 平松信康  
(2) 福岡大学理学部物理科学科 固武慶  
Tel: 092-871-6631 (内線6155),  
Fax: 092-865-6030,  
e-mail: [kkotake@fukuoka-u.ac.jp](mailto:kkotake@fukuoka-u.ac.jp)
10. 封筒に「教員応募書類在中」と朱書きのうえ, 簡易書留等で送付。応募書類不返却。詳細は<http://www.sci.fukuoka-u.ac.jp/phys/koubo.html>参照。
11. 福岡大学は男女共同参画を推進しています。

### 人事公募結果

1. 掲載号
2. 結果 (前所属)
3. 着任時期

### 国立天文台研究教育職員 (野辺山宇宙電波観測所助教)

1. 2015年5月 (第108巻第5号)
2. 南谷哲宏 (国立天文台野辺山)
3. 2015年12月1日

### 国立天文台研究教育職員 (理論研究部)

1. 2015年4月 (第108巻第4号)
2. 滝脇知也 (理化学研究所研究員)
3. 2016年2月1日

## 賞の推薦

## 第57回藤原賞受賞候補者ご推薦依頼

## 事業の概要

わが国に国籍を有し、現在活躍中で科学技術の発展に卓越し、貢献した科学者を顕彰し、副賞を含め、記念品を贈呈しております。その受賞候補者を募集いたします。

1. 対象分野：自然科学の全分野
2. 賞の内容：年2件賞状、賞牌（金メダル）、副賞（各1千万円）
3. 推薦要項書提出締切日：2016年1月31日（日）  
藤原科学財団必着
4. 申請書提出先・連絡先：  
〒104-0061 東京都中央区銀座3-7-12  
公益財団法人藤原科学財団  
Tel: 03-3561-7736 Fax: 03-3561-7860
5. 藤原科学財団ホームページ：  
<http://www.fujizai.or.jp>

◎ホームページに募集要項書が掲載されております。

## 研究会・集会案内

## 銀河学校 2016 参加者募集

東京大学大学院理学系研究科附属天文学教育研究センター木曾観測所（以下、東京大学木曾観測所）では、高校生対象の天文学観測体験実習セミナー「銀河学校」を毎年開催しています。「銀河学校」では、木曾観測所の口径105cmの望遠鏡を用いて天体の観測を行い、得られたデータを解析することで天文研究を体験することができます。天文に関する基礎知識は必要ありません。天文が大好きな方はもちろん、天文が初めてという方も大歓迎いたします。宇宙や科学に興味を持つみなさんの参加をお待ちしております。

主催：銀河学校実行委員会  
日時：2016年3月22日（火）-25日（金）  
場所：長野県木曾郡木曾町三岳 10762-30  
東京大学木曾観測所  
対象：高校生（新高校生を含む）  
参加費用：7,500円（滞在費、保険料）  
（JR木曾福島駅までの交通費は各自でご負担ください）

応募方法：以下を明記したものを郵便または、電子メールにてお送りください。

氏名（ふりがな）、生年月日、性別、連絡先（郵便番号、住所、電話番号）、学校名、学年、銀河学校を知った方法、作文（800字程度）

作文テーマ：「銀河学校参加の動機」

好きな天体、口径105cmの望遠鏡で観測したい天体、研究してみたい宇宙の謎など、銀河学校に参加しようと思った動機についてまとめてください。

宛先：〒397-0101 長野県木曾郡木曾町三岳 10762-30  
東京大学木曾観測所 銀河学校実行委員会  
e-mail: ggakko@kiso.ioa.s.u-tokyo.ac.jp

応募締切：2016年2月1日（月）必着

問合せ：TEL 0264-52-3360（東京大学木曾観測所）

・詳しくは銀河学校のホームページをご参照ください。  
<http://www.ioa.s.u-tokyo.ac.jp/kisohp/OUTREACH/GS/>

・応募者多数の場合は作文による選考を行います。その際、天文に関する知識よりも、参加への意欲を評価の基準とさせていただきます。結果は2月下旬に応募者全員に通知いたします。

\* 銀河学校は、「子どもゆめ基金」の助成と、「NPOサイエンスステーション」の協力を受けて開催されます。

## みんなで報告・国際光年 2015

## 「宇宙からの光」総括シンポジウム

開催趣旨：IAUが活動を提唱した国際光年2015「宇宙からの光」が2015年12月で終了しました。日本においても全国各地で天文学や天文教育・普及に関わる方々が多様な取り組みを行いました。その活動の内容や成果を参加者で共有することにより、国際光年の取り組みを総括するとともに、個人的な活動や地域での活動から始まった新しい全国レベルでの連携の兆しや天文教育・普及活動の今後の展開についても意見交換しましょう。

日時：2016年1月11日（月、祝）

10:00-17:00 シンポジウム

17:30-19:30 情報交換会

会場：東京理科大学 森戸記念館（東京都新宿区神楽坂4-2-2）

<http://www.sut.ac.jp/info/access/kagcamp.html>（アクセス）

主催：天文教育普及研究会、国際天文学連合国際普及室

共催：日本天文学会、日本公開天文台協会 ほか

後 援：国際ダークスカイ協会東京支部，日本天文愛好者連絡会 (JAAA)，日本プラネタリウム協議会，ほか

プログラム：(調整中)

10:00～ 基調講演・招待講演

国際光年2015「宇宙からの光」国際総括 Sze-leung Cheung (IAU・国際普及室)

「国際ダークスカイ協会東京支部の光害啓発活動について」

越智信彰 (国際ダークスカイ協会東京支部)

ほか調整中

13:00～ 一般口頭発表

15:30～ パネルディスカッション

17:30～ 情報交換会

口頭発表 (15分程度の予定)，ポスター発表を受け付けします。参加申込みも含め，天文教育普及研究会のウェブ <http://tenkyo.net/> をご覧ください。

問合せ先：天文教育普及研究会関東支部長

飯塚礼子 [kanto@tenkyo.net](mailto:kanto@tenkyo.net)

## 会 務 案 内

正会員の皆様

### 紙版配布選択制の方針変更および配布希望申請について

以前にもお伝えしましたように，欧文研究報告 (PASJ) は，68巻 (2016年) より紙版は希望される方のみへ配布することになりました。方針の変更にあたり，紙版の配布を希望される方は，下記のWEBサイトにて

申請してください。

<http://pasj.asj.or.jp/paper.html>

FAXまたは郵便による申請を希望される方は，お名前と会員番号とともに学会事務所へお申し出ください。2016年1月12日までに申請していただければ，68巻1号より紙版をお送りいたします。

改めて経緯と背景をご説明いたします。

PASJは，2001年より紙版に加えて新たに電子版の刊行を開始し，2010年からは，希望する方には紙版の配布を停止しています (「配布」が基本，「停止」はオプション)。この紙版選択制は，会員の方々からのご要望および科研費の実績評価において紙版配布数だけでなく電子版の利用者数も加味されることになったのを機に実施することにしたもので，現在では，正会員の半数以上の方が配布停止となっています。

2014年に制作委託先をOxford University Pressに変えてからは，その利便性や見やすさが大幅に改善されたことにより，PASJとしては，紙版ではなく電子版を刊行の主体と考えております。そこで，紙版の制作費や送料の軽減も考慮し，今後は，選択制の内容を，これまでとは逆の「紙版は希望される方のみへ配布」に変更することにいたしました (「停止」が基本，「配布」がオプション)。

なお，これまでどおり紙版配布の有無によって正会員会費の額が変わることはありません。

ご不明な点がございましたらPASJ編集部へお問い合わせください。

(欧文研究報告編集長 嶋作一大)

天文月報オンライン/投稿用アップローダーのIDとパスワード

ID: asj 2005

パスワード：雑誌コード (5桁の数字と) **vol98** (5文字) の計10文字を入力してください。「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○—▲」の○○○○○の部分です。○○○○○は各号共通の数字です。

青木和光 (編集長)，上野悟，大栗真宗，奥村真一郎，富永望，萩原喜昭，馬場彩，平松正顕，町田正博，諸隈智貴，吉田二美

平成27年12月20日

発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内

公益社団法人 日本天文学会

印刷発行

印刷所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-8-8

株式会社 国際文献社

定価720円 (本体667円) 発行所

〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内

公益社団法人 日本天文学会

Tel: 0422-31-1359 (事務所) / 0422-31-5488 (月報) Fax: 0422-31-5487 振替口座00160-1-13595

日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: [toukou@geppou.asj.or.jp](mailto:toukou@geppou.asj.or.jp)

会費には天文月報購読料が含まれます。

©公益社団法人日本天文学会2015年 (本誌掲載記事は無断転載を禁じます)